

2023.6.25  
第5回日本在宅医療連合学会  
在宅診療所薬剤師の働き方

# 在宅診療薬剤師の役割と存在意義

医療法人社団プラタナス  
桜新町アーバンクリニック  
遠矢純一郎

# COI 開示

第5回日本在宅医療連合学会  
遠矢純一郎

演題発表に関連し、開示すべきCOIは以下のとおりです

- |           |    |
|-----------|----|
| 1. 役員、顧問職 | なし |
| 2. 株の保有   | なし |
| 3. 特許権使用料 | なし |
| 4. 講演料    | なし |
| 5. 原稿料    | なし |
| 6. 研究費    | なし |
| 7. その他    | なし |

# 在宅医療における薬剤師介入がもたらす医療の質的向上

在宅薬剤師に求められる機能・スキル

在宅医療の質的向上に必要な要素

- ① 日常の医学管理の質
- ② 急変時の在宅対応力
- ③ 終末期の意思決定支援



- 独居、老老世帯、認知症における個別的な薬物治療管理と服薬支援
- 高齢者薬物治療の安全性・危険性
- ポリファーマシーの是正
- 在宅医や訪問看護師、ケアマネとの連携
- 24時間の緊急臨時処方対応
- 在宅緩和ケアのスピード感をささえる
- 患者や家族の不安や思いを引き出すコミュニケーション

# 在宅医療に携わる薬剤師に求められるスキル・姿勢

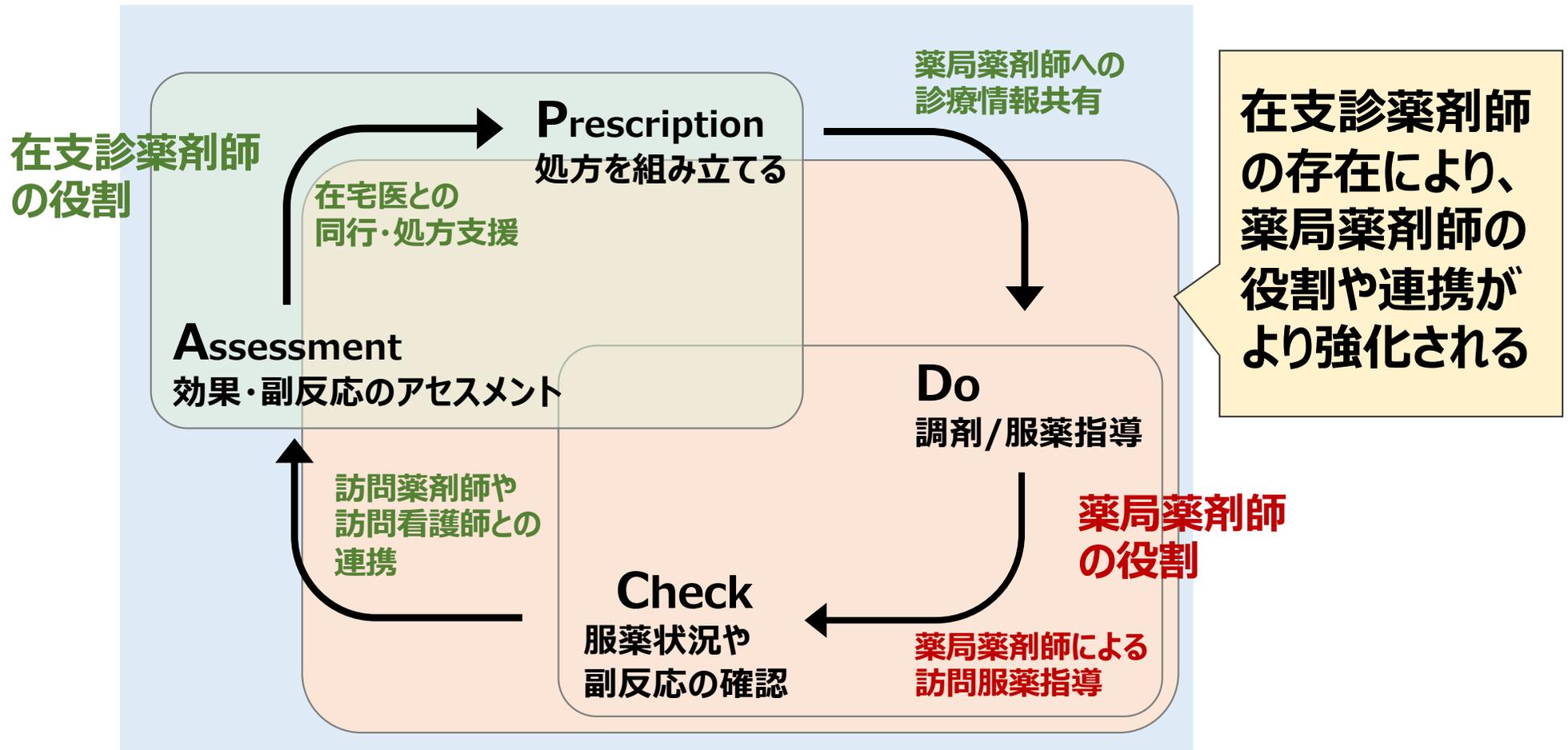
## 在宅薬剤師に求められる機能・スキル

- 独居、老老世帯、認知症における個別的な薬物治療管理と服薬支援
- 高齢者薬物治療の安全性・危険性
- ポリファーマシーの是正
- 在宅医や訪問看護師、ケアマネとの連携
- 24時間の緊急臨時処方対応
- 在宅緩和ケアのスピード感をささえる
- 患者や家族の不安や思いを引き出すコミュニケーション

## 在宅医療者に求められる視点・配慮

- 在宅患者や家族の現在の状態を把握しているか？
- 在宅患者や家族の思いや希望は理解しているか？
- その治療の目的や目指す効果はなにか？
- その目的や効果に対してその薬の選択は適切か？
- その薬物治療遂行のためにかかる負担は？  
誰がフォローするのか？
- 家族も含めた支援チームのどこかに負担がかかりすぎていないか？
- 変化していく状態に合わせて、適切に治療の見直し  
がなされているか？
- 多職種チームの情報共有は十分なされているか？

# 求められる薬局－在宅診薬剤師間の連携とは



## 在支診薬剤師だからできること

- 常に現場にいる、**医師や看護師と一緒に動いている**
- 在宅診療チームのひとりとして現場に関わることで、**在宅医療のマインドや各職種**の役割を理解している
- 患者の**病状や生活、価値観、家族関係**などを把握している
- 地域の薬局との関係作りのなかで、規模や機能、スキルや業務の逼迫状況を把握しており、**ケース毎に適材適所を配分**できる
- 保険診療のルールや薬局側、看護・介護者の事情を理解しているので、**必要な薬物治療の遂行のために現実的な解**をだせる

**➡ 在宅医療における薬物治療連携のコーディネーターとして欠かせない存在**